

いのちとくらしをまもる
防災減災令和5年12月18日
国土交通省中部地方整備局
飯田国道事務所

飯田市でも同様のプレスリリースをしています。

「青崩峠トンネル（仮称）」の貫通石を 飯田市に贈呈します

- 贈呈日時 令和5年12月25日（月） 11:10～11:30
- 会場 飯田市役所 A棟2階 市長公室
- 概要 令和5年5月26日に貫通した三遠南信自動車道 青崩峠トンネル（仮称）の貫通石（展示用8個）を飯田市に贈呈します。
- 配布先 飯田市役所記者クラブ
- 問合せ先 国土交通省中部地方整備局 飯田国道事務所

副所長 あさい なおみ 浅井直実計画課長 いなもと けいいち 稲本恵一

TEL 0265-53-7200（代表）

貫通石とは

「貫通石」とは、トンネルが貫通の際に採れる石のことです。この石は、古来より安産の御守りとして大切に扱われてきました。

なぜ「貫通石」が安産の御守りとして伝えられてきたのかは、諸説ありますが、この石を妊婦の方に持たせたところ、苦しみもなく、健康な赤ん坊を産んだことから始まったとされています。

最近では、「難関突破・初志貫徹」の意味から、合格祈願の守護石として珍重されています。



一般国道474号青崩峠道路は、高規格道路「三遠南信自動車道」の一部を構成し、長野県飯田市南信濃八重河内から静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家に至る延長約5.9kmの自動車専用道路です。

青崩峠トンネルは、平成31年4月～令和5年5月まで約4年間の掘削を経て、令和5年5月26日に無事貫通いたしました。

○事業の概要・経緯

区間	(起) 長野県飯田市南信濃八重河内 (終) 静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家
道路延長	5.9 km
構造規格	第1種第4級
設計速度	60 km
車線数	2車線
幅員	9.5 m
工事着手	平成23年度



R5.11 撮影

【位置図】



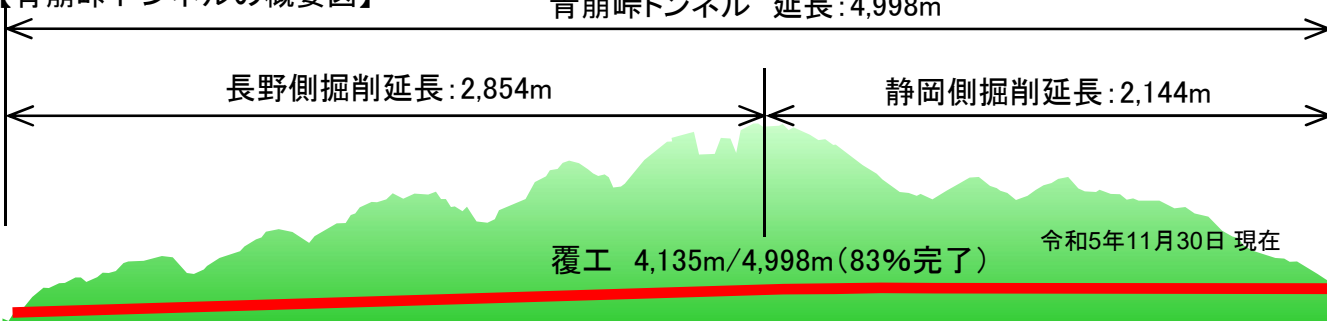
【路線概要図】



凡 例	
高規格道路	2車以上 事業中
直轄国道	4車 4車化事業中 2車 事業中
補助国道	開通
現道改良区 間	2車 事業中

【青崩峠トンネルの概要図】

青崩峠トンネル 延長: 4,998m



飯田市南信濃
八重河内

浜松市天竜区
水窪町奥領家